

2026

SL カートミーティング  
車両規則

# 【SL カートミーティング車両規定 1】

下表に設定した規定以外のクラスは独自開催となり、SL カートミーティング認定クラスとなりません。

		エンジン規定			シャシー規定		
		機種	改造	キャブレター	機種	リアアクスル	F ブレーキ
カデットクラス	YAMAHA TRY カデット	日本国内仕様 KT100SEC クラッチ・セルスターター付	切削付加等一切の変更、改造および純正部品以外への交換は禁止 ※スキッシュエリアの数値規定有	WB3A WB21 WB33 改造禁止部品 変更禁止 14.5φ mmテーパ ジョイント装着(品番指定)	TRY 各モデル	モデルにより 25φ mm以下または 30φmm以下 (品番指定)	装着不可
	YAMAHA カデット オープン			SLO カデット 認定・JAF 登録・Mini 規定 CIK 公認シャシー	30φ mm以下 全長 960 mm以下 (純正指定) 全幅 1200 mm以下		
TIAクラス	YAMAHA TIA ジュニア			WB3A・WB21 WB33 改造禁止部品 変更禁止 19.8φ mmテーパ ジョイント装着(品番指定)	TIA 各モデル	40φ mm以下 (品番指定)	
	YAMAHA TIA			SS に準拠			
SSオープンクラス	YAMAHA SS ジュニア			TIA ジュニア に準拠	一般市販	50φ mm以下	
	YAMAHA SS						
	YAMAHA レディス						
	YAMAHA スーパーSS						
	YAMAHA SS レジェンド						
	YAMAHA 155SS						

●YAMAHA スーパーSS クラスの最低重量はシリーズによって 145 kgから 153 kgの範囲で開催が認められます。

但し、全国大会は 153 kgです。

●YAMAHASS クラスとスーパーSS クラスが混走となるシリーズについては、145 kgから 153 kgの範囲で、YAMAHA スーパーSS クラスと YAMHA155SS クラスが混走となるシリーズについては、153 kgから 155 kgの範囲で、それぞれ主催者判断にて開催が認められます。

●SLO 安全協力会の加入が必要です。

タイヤ規定			最低重量	年齢	出場資格	全国大会
メーカー	ドライ	ウェット				
DL	SLJ	W2	110 kg	小学 2 年生以上	SL カデット または SL-B	開催
						開催
	SLFD		130 kg	小学 4 年生～ 中学生	SL カデット または SL-B 以上	開催
			140 kg	小学 6 年生以上	SL-B 以上	開催
			135 kg	小学 4 年生～ 中学生	SL カデット または SL-B 以上	開催
	SL22		145 kg	小学 6 年生以上	SL-B 以上	開催
			153 kg	30 歳以上		開催
				153 kg		50 歳以上
	SLFD		153 kg	50 歳以上		開催
	SL22		155 kg	25 歳以上		開催

●全国大会助成金：シリーズランキング 1 位の者が当該以外のクラスで参加する場合は、助成金は 50%支給となります。

※但し、全国大会で当該クラスが不成立のため、他のクラスで参加する場合を除きます。

●学年と年齢の解釈の例 その年（4 月に）小学 6 年生になる者は 1 月から 3 月に SS クラスに参加できる。

その年（12 月末までに）30 歳になる者はスーパーSS クラスに参加できる。

【SL カートミーティング車両規定 2】

		エンジン規定			シャシー規定		
		機種	改造	キャブレター	機種	リアアックスル	Fブレーキ
M Z クラス	YAMAHA MZ カデット	日本国内仕様 M Z 200RK MZ200RKC	切削付加等一切の変更、改造および純正部品以外への交換は禁止	メーカー出荷時から的一切の変更、改造および純正部品以外への交換禁止	カデットオープンに準拠	30φ mm以下 全長 960 mm以下（純正指定） 全幅 1200 mm以下	装着不可
	YAMAHA MZ シニア				一般市販	50φ mm以下 一般市販品に限る	

- エンジン規定の詳細は特別規則書による。
- MZ クラス規則は費用面、安全性、地域事情を考慮し主催者は変更することが出来る。
- エアークリーナーはヤマハ純正もしくはヤマハ識別刻印のあるものに限る。

タイヤ規定			最低重量	年齢 (当該年度)	出場資格
メーカー	ドライ	ウェット			
DL	SLJ	W2	115 kg	小学 2 年生以上	SL カデット または SL-B
DL	SLFD	W2	150 kg	小学 6 年生以上	SL-B 以上

第 1 章車両規定と細則表  
【シャシー規定 細則表 1】

	YAMAHA TRY カデット	YAMAHA カデットオープン
機種	TRY 各モデルシャシー	SLO カデットオープン認定・JAF 登録・Mini 規定 CIK 公認シャシー
基本骨格	基本骨格はシャシーフレームを指す。改造、変更禁止。クラック等の補修のための溶接可	
スタビライザー等	装着禁止	加工、追加装着禁止 骨格にスタビライザー装置の部位がある場合はメーカー純正品に限り装着可
シートステー	シートステーの溶接、追加、位置変更可	
年式による相互部品	年式変更に伴う純正相互部品への変更可 (TRY・TRYⅡから TRYⅢへのリアアクスル 関連、油圧ブレーキ関連を除く)	年式変更に伴う純正相互部品への変更可
外装品	純正品使用。新旧の変更可	
サイドバンパー	固定スプリングのフック位置は溶接により変更可・シャシーとボルト貫通止め可	
フロアパネル	純正品使用。補修可	変更可
フロントバンパー	純正品使用	
リアプロテクション	純正品使用	変更可
燃料タンク	純正使用	
シート	変更、加工可 但し、カーボン材質の使用禁止	変更、加工可
シートカラー	13 cm <sup>2</sup> または 40φ mm以上の補強材必備	
外装品とタイヤ位置	JAF 国内カート車両規則「ボディワーク」に拠る	
ステアリングシャフト	純正品使用。但し、長さ調節のためのボス取付部の切断可。	
ナックル	純正品使用。修理のための溶接可	変更可
タイロッド	純正品使用	変更可
アライメントアジャスター	装着禁止	—
ブレーキ装置	純正品使用	
ブレーキパッド	純正品使用	変更可
ブレーキハブ	純正品使用	変更可
パッド脱落防止部品	変更可	

YAMAHA TIA ジュニア	YAMAHA TIA	YAMAHASS ジュニア／SS／レディス／スーパーSS／SS レジェンド／155SS
TIA 各モデル		一般市販シャシー
←		
加工、追加装着禁止。		加工、追加装着可。但し、スタビライザー接合部が着いていない箇所に、新たに接合部を追加したり、フレームを切断してクランプを用いてスタビライザーを装着は禁止
←		
←		—
純正品使用。新旧の変更可。 ※旧型サイドボックスタイプ の TIA は変更可。改造禁止	変更可	←
←		変更可
純正品使用。補修可	変更可	←
←		変更可
純正品使用	変更可	←
←		変更可。改造禁止
変更、加工可。但し、カーボン材質の使用禁止	変更、加工可	
←		
ウェットタイヤ装着時を除き、後輪はサイドボックスより外に出ていれば可		JAF 国内カート車両規則「ボディワーク」に拠る
←	変更可	
標準装着部品		変更可
同一メーカーで互換性があれば変更可		変更可
TIA オプションパーツ変更可		—
←		メーカー市販状態または変更可
←		
純正品使用	変更可	
←		

【シャシー規定 細則表 2】

	YAMAHA TRY カデット	YAMAHA カデットオープン
フロントブレーキ	装着禁止	
ブレーキ冷却装置	空気吸入部の外周は 60 cm以下。空気通路の外周は 30 cm以下。6φ mm以上のボルトで強固に取り付ける。空気吸入部・通路の高さはシートの上部まで。尚、素材についてはドライカーボンの使用は禁止とする。	
リアアクスル装置	メーカー市販状態で使用。改造禁止。25φ mm仕様は 8150.60.01-C。30φ mm仕様は 8150.06.23-M	メーカー純正品使用。品番指定。改造禁止。
ホイール	純正品使用（アルミ）。 F ホイールはセンター締め。	変更可。 取り付け穴 6 個以下。
ビートストッパー	ビートストッパーの使用を推奨する。	
ドライホイール幅	F : 120 mm以下・R : 150 mm以下。公差+1 mm以下	F : 130 mm以下・R : 150 mm以下。公差+1 mm以下
ウェットホイール幅	F : 130 mm以下・R : 180 mm以下。公差+1 mm以下	
ホイールハブ	純正品使用。 25φ mm仕様は 6200.00.07・08。 30φ mm仕様は 5800.00.51-BL。	変更可
F ホイールハブ	装着禁止	装着可
スプロケットハブ	純正品使用（アルミ）	変更可
チャンバーブラケットステー	TRY・TRYⅡ：純正品使用。20.10420.06 使用可。 TRYⅢ：純正品使用	変更可
上記以外の項目で純正部品（市販状態）から変更してもよい部品	ステアリング、リアスプロケット、チェーン、チェーンガード（クラッチカバーは除く）、フューエルフィルター、シャフトキー、ベアリング、エンジンマウント、ペダル類、ステー類（シート用、チャンバー用、チェーンガード用）、ホイールカラー、ナックルカラー、ナックルスペーサー、ジョイントユニバーサル、ラバー・ゴム類、ワイヤー、ホース（ブレーキ除く）、ボルト、ワッシャーナット、クリップ、ピン、スプリング類。	
カーボン部品	使用禁止	使用禁止。但し、シートを除く
安全ガード部品	ブレーキローター、チェーン、スプロケットを防護するための安全ガード部品は使用可。但し、性能の向上や変化があるものは認められません。技術委員の承認を得ること。承認が得られない場合は取り外しを指示します。	

- 「純正品使用」とは、その部品は改造・加工等は禁止です。
- 「←」は左項目と同じです。



YAMAHA TIA ジュニア	YAMAHA TIA	YAMAHASS ジュニア／SS／レディス／スーパーSS／SS レジェンド／155SS
←		
←		
純正品使用。シャフトは 8150.06.08-M・8150.06.09-M・8150.06.04-M・8150.06.04-K・20.11425.06-M を使用。改造禁止		変更可。但し、50φ mm以下。
純正品使用（アルミ）。F ホイールはセンター締め。	変更可。取り付け穴 6 個以下。	
←		
F：130 mm以下・R：180 mm以下。公差+1 mm以下		タイヤを付けた最大幅 F：135 mm・R：215 mm
←		
純正品使用	変更可	
装着禁止	装着可	
変更可		
純正品使用	変更可	
←		—
使用禁止	使用禁止。但し、シートを除く。	
←		

【エンジン規定 細則表 1】

	YAMAHA TRY カデット	YAMAHA カデットオープン
エンジン総則	国内仕様 YAMAHA KT100SEC を使用。パーツは指示がない限り純正品使用。	
エンジン型式	7YU 型 (787・7F6・7T3・7ET・7GL・7MA・7YA・7YB・7YD・7YE・7YF・7YT 型使用不可)	
シリンダーヘッド	YAMAHA 浮文字があり、改造防止のためのフraise加工があるもの。	
スキッシュエリア規定	ドライブ側と電気側のスキッシュを計測し、合計が 4.5 mm 以上あること。(純正・SLO 公認ガスケットで調整)	
クランクケース	7YU の打刻とナンバーがあり、かつケース底部に「7ET」の浮文字があるもの。 ※部品販売で型品番の打刻がないものは 3 桁以上の数字を打刻すること。	
クランクシャフト	7YA・7YB・7YT・7YP (KT100 用)、7YG (FP 用)、J67 (SP 用) のいずれかが使用できる。	
ピストン	787-1163○-16 (または 06)、787-1163○-15 (または 05)、787-1163○-14 (または 04)、787-1163○-13 (または 03) および 7YG (FP 用)、J67 (SP 用) のピストンが使用できる。	
ピストンリング	7YF から始まる品番のピストンリングを使用	
ピストンピン	J67-11633-00 または 131-11633-00 を使用	
ピストンとピストンピンの組合せ	131-11633-00 ピストンピンは全ての指定ピストンと組合せ可。 J67-11633-00 ピストンピンは 787-1163○-16 (または 06)、787-1163○-15 (または 05) および 787-1163○-14 (または 04) にのみ組合せ可。	
シリンダーヘッドガスケット	7ET-11181-10 または SLO 公認ガスケット 0.05mm・0.1mm・0.2mm 圧のものが使用できる。スキッシュエリア規定を満たしていれば枚数・組み合わせは自由。	
シリンダーベースガスケット	7YK-11351-00・7YK-11351-01 <b>を使用</b>	
キャブレター	WB3A・WB21・WB33 改造、純正部品以外への変更禁止	
インレットスプリング	738-14556-00・738-14556-10・738-14556-20・738-14556-30 が使用できる	
ダイアフラム	738-14545-00・789-14545-03 が使用できる	
マニホールド	7YA-13585-00	
ジョイントキャブレター	7YU-13586-09・ <b>7YU-13586-08</b> の 14.5φmm (公差 +0 mm 以下) テーパージョイント装着	
アルミプレート	7YA-14346-00 の装着禁止 ※メーカー出荷状態で装着されている場合があるので取り外すこと。	
ジョイントエアクリーナー	7YF-14453-03 を装着	
吸気消音器	ヤマハ純正品 (7YA-14410-01) 改造、加工等禁止	
プラグ	メーカーは自由。但し、改造禁止でネジ山長 19 mm 以下のものに限る。プラグワッシャーを含めて市販状態とする。	

YAMAHA TIA ジュニア	YAMAHA TIA	YAMAHA SS ジュニア	YAMAHASS/レディス/スーパーSS/ SS レジェンド/155SS
←			
←			
←			
ドライブ側と電気側のスキッシュを計測し、合計が 4.5 mm 以上あること。(純正・SLO 公認ガスケットで調整)			
←			
←			
←			
←			
←			
←			
7ET-11181-10 または SLO 公認ヘッドガスケット 0.05 mm・0.1 mm・0.2 mm 厚のものが使用できる。 スキッシュエリア規定を満たしていれば枚数・組み合わせは自由。			
←			
←			
←			
←			
←			
7YA-13586-00 の 19.8φ mm (公差+0 mm以下) テーパー ジョイント装着	SS に準拠	TIA ジュニア に準拠	787-13586-01・787-13586-02 (黒色) の 26φmm (公差±0.5 mm以下) ジョイント装着
←			
←			
←			
←			

【エンジン規定 細則表 2】

	YAMAHA TRY カデット	YAMAHA カデットオープン
ブラグキャップ	純正品使用	
マグネット	7YT-85650-20、7YT-85650-00・01・10 のいずれかを使用。TCI ローターの幅（厚さ）は 33 mm（公差±0.5 mm以下）、直径は 60φmm以（公差-0.1 mm以下）のものであること。旧々型 TCI ローター7ET-85650-00 ローター幅 29 mm）は KT100SD・SC のみに使用可	
ドライブスプロケット	SL クラッチ用のドライブスプロケットはフリーライン製 SL219×10T・11T を使用	
クラッチ	クラッチハウジング、クラッチボディにオイルやグリース類を塗布することは禁止される。改造禁止。第 2 章エンジン●クラッチ規定による、クラッチボディの外径規定あり。	
セルモーター関連部品	セルモーターは純正品使用	
セルバッテリーの取り付け	バッテリーホルダーを用い強固に固定すること。位置はフレームの左側、シート裏・横等とします。フロアパネル、サイドボックスステー等への装着禁止	
クラッチガード	SL クラッチガード、SL クラッチプロテクター	
マフラー	7YA-14701-00-98、7YA-14701-10 マフラーコンプリートと 7YA-14750-09、サイレンサー Assy の組み合わせを使用。改造、溶接禁止。 ※本体には公認プレートがついていること。	
エキゾーストパイプ	7YT-14610-00 または 7YU-14610-00。改造、溶接禁止（但し、排気センサー取付は可）	
ジョイントエキゾースト	金属製で破損しにくいものを使用、内径に変化のあるものは使用禁止（テーパーや段付のあるもの）	
マフラー位置	マフラーの後端はリアプロテクションより外側に出ないこと	
ヘルメット	15 歳以下は CIK/FIA 公認ヘルメットを推奨する	
ネックガード	小学生は装着（必備品のためオレンジボールの黒旗対象となる場合がある）。それ以外は推奨する。	
リブプロテクター	小学生は装着（必備品のためオレンジボールの黒旗対象となる場合がある）。それ以外は推奨する。	

- 「純正品使用」とは、その部品は改造・加工等は禁止です。
- 「←」は左項目と同じです。

[illegible]

## 第2章 エンジン

エンジンは、下記の細目を満たしていなければなりません。

1. 以下でいう改造とは、切削・付加等の改造および市販状態での装着部品からの変更を指します。但し、年式変更に伴う純正共通部品相互の交換は認められます。
2. エンジン構成パーツの取付け方法、取付け方向(クラッチを除く)はメーカー出荷時の状態でなければなりません。但し、規定内のメーカー純正消耗品交換部品やスキッシュ調整用ガスケットの交換は認められます。
3. スタートボタンを押してエンジンを始動させる構造でなければなりません。

### ■全クラス

使用できるエンジンは KT100SEC 国内仕様のみとし、改造は一切禁止され市販状態とします。但し、カーボンの除去やキズ修正は研磨とみなされない限りの範囲で認められます。なおエンジンは 7YU 型に限られます。

対象部品=シリンダーヘッド、シリンダーボディ、シリンダーヘッドガスケット、シリンダーガスケット、ピストンピン、ピストンピンクリップ、コンロッド、ベアリング類、クランク、クランクピン、オイルシール、クランクケース、ピストン、ピストンリング、プラグコード。コンロッドは次のパーツ No.に限りです。7F6-11651-00・7F6-11651-01・7F6-11651-02。

### ●ピストン

ピストンおよびリングのオーバーサイズ純正部品への変更が認められます。787-1163〇-16 (または 06)、787-1163〇-15 (または 05)、787-1163〇-14 (または 04)、787-1163〇-13 (または 03)。および KT100FP 用の 7YG、KT100SP 用の J67 の使用が認められます。

131-11633-00 ピストンピンは全ての指定ピストンと組合せできます。J67-11633-00 ピストンピンは 787-1163〇-16 (または 06)、787-1163〇-15 (または 05) および 787-1163〇-14 (または 04) のみ組合せできます。

### ●シリンダー関連

シリンダーボディは図 A 部に縦 10mm、横 16mm の座部分(ドライブ側も同様)のドライブ側に「7ET」とマグネット側に「Y 3 または Y 4」の浮き文字があるものとします。シリンダーボアサイズは 52.61mm まで可能とします。シリンダーヘッドガスケットは純正の 7ET-11181-10 または SLO 公認調整用ガスケットとします。

### ●スキッシュエリアの規定

全クラスでスキッシュエリアの確保が規制されます。SL カートミーティングで使用する KT100 エンジンの、ドライブ側と、電気側の両サイドのスキッシュエリア数値 2 カ所を計測し、その数値の合計が 4.5mm 以上あることとします。メーカー出荷状態で装着されているシリンダーヘッドガスケット(品番 :7ET-11181-10)1 枚の状態で数値が確保できない場合は、メーカー純正の 7ET-11181-10 ガスケットまたは、SLO 公認(銅製の 3 種類)調整用ガスケットのいずれかを用いて、スキッシュエリア数値を規定内で確保してください(枚数に制限はありません)。

#### <指定調整用ガスケット>

1. ヤマハ純正 (7ET-11181-10)
2. SLO 公認 0.05mm・0.1mm・0.2mm の 3 種類 (銅製)



#### <使用例>

調整用のガスケットは指定されたものであれば枚数や組合せに制限はありません。

1. 純正のアルミガスケットのみを 1 枚か 2 枚以上入れて調整
2. 純正のアルミガスケットと SLO 公認の調整用銅ガスケット (サイズいずれか) を組み合わせて調整
3. SLO 公認の調整用銅ガスケット 3 種いずれかを組み合わせて調整

#### <計測方法>

プラグホールから 3.0Φmm 以上のハンダを挿入し、排気ポートに対し直角方向の指定された箇所(ドライブ側または電気側)にセットし、クランクシャフトを 1 回転させ潰れたハンダの厚みを計測します。ドライブ側と電気側の潰れたハンダの厚みの合計が 4.5mm 以上あればスキッシュエリアの検査は合格とします。

#### <スキッシュエリア計測手順> (計測はドライブ側と電気側をそれぞれ計測します)

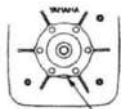
1. 3.0Φmm 以上のハンダを用意します。測りやすいように折り曲げます。
2. ハンダはカッター等でカットしてください。ニッパ等で切ると先端が潰れてしまい正確に計測出来ない場合があります。

3. プラグを外しプラグ穴から排気ポートに対し直角方向のドライブ側または、電気側のいずれかの所にハンダを挿入します。
4. クランクシャフトを 1 回転させ、潰れたハンダの厚みを計測します。
5. 潰れたハンダのドライブ側と電気側の厚みの合計が 4.5mm 以上あればスキッシュエリアの検査は合格とします。



#### ●シリンダーヘッド他

シリンダーヘッドは YAMAHA 浮文字があり、改造防止のフraise加工を追加したものにに限られます。クランクケースについては、7YU 打刻 No.のものに限られ、かつケース底部に「7ET」の浮き文字があるものとします。また部品販売品については型品番の打刻のないものがあります。その場合 3 ケタ以上の数字を打刻し、型品番とします。



この部分にフraise加工を施したものの

#### ●クランクシャフト他

クランクシャフトは KT 用 (7YA ・ 7YB ・ 7YT ・ 7YP) と FP 用 (7YG) および SP 用 (J67) いずれかのヤマハ純正品が使用でき、また KT 用、SP 用のクランクシャフト大端ベアリングおよびクランクサイドベアリングの使用が認められます。クランクシャフト用オイルシールは、クランクケース面より 1mm 以上内側に入り込んではいけません。

#### ●シリンダーガスケット (ベースガスケット)

シリンダーガスケットは純正の 7YK-11351-00、7YK-11351-01 の使用を認めます。

#### ●KT100SEC エンジンモデルチェンジに伴う使用部品追加事項

メーカーの仕様改訂に伴い、当該エンジンおよび改訂部品の使用を認めます。

改訂部品

1. クランク 2 : J67-11422-00⇒7YP-11422-00、7YP-11422-01
2. クランクシャフトアセンブリ : J67-11400-00⇒7YP-11400-00、7YP-11400-01

#### ●クラッチ

乾式 SL クラッチ(SL-10841-C)改造・加工は不可とします。構成部品はすべて純正部品とし、他メーカーの部品に交換することは禁止されます。

クラッチハウジング、クラッチシューに回転を円滑にするためのオイルやグリス類の塗布は禁止されます。

クラッチハウジングのドライブスプロケットの歯数変更のための切削・溶接をとまなう改造は禁止されます。

クラッチボディの外形は 81.5mm 以上とします。

SL クラッチのドライブスプロケットは、YAMAHA TRY カデット・カデットオープン・TIA ジュニア・SS ジュニアクラスにおいて 219×10T または 11T の「フリーライン SL」の刻印が入っているものに限り使用可とします。また YAMAHA TIA・SS・レディス・スーパーSS・SS レジェンド・155SS はフリーライン製以外の使用も可とし歯数の制限はありません。

YAMAHA TRY カデット・カデットオープンクラスはコース毎にドライブ及びリアスプロケットの歯数が指定される場合があります。SL クラッチのスプロケット取付ボルトの変更は認められます。

カットオフ装置を必ず備えることとします。この装置はドライバーがカートを運転中、正常に着座して容易に操作し得るように設けられていなければなりません。

<クラッチボディ計測方法>

シューの残量が一番多い部分からクラッチボディの中心を通り、対角側シューへの寸法を 3 箇所測定する。



3 箇所全てが 81.5mm 以上 ⇒ 車検合格

1 箇所でも 81.5mm 未満 ⇒ 車検失格

【重要】クラッチボディを計測する際は、原則エンジンを下ろして計測すること。

スターター (セルモーター) が回らない状態にしてから、クラッチドラムを外すこと。

### ●クラッチガード

エンジンには SL クラッチガードおよび SL クラッチプロテクターを取付けなければなりません。



### ●セルモーター

セルモーター部品はすべて純正品でなければならず、改造は一切禁止されます。(カーボンブラシおよびブラシワイヤーの補修は可)

### ●吸気系統

使用できるキャブレターは WB3A・WB21 および WB33 で改造は一切禁止されます。但し、キャブレター部品について相互交換およびヤマハ純正部品との交換は認められます。また、チョーク付のものについてはチョークレバーを取り外しチョーク孔を埋めることは認められます。

アルミのプレート（プレート 1：7YA-14346-00）の取付けは禁止され（メーカー出荷状態で装着されている場合は取り外してください）、各種ジョイントキャブレターの前後はガスケットが取り付けられることとします。

※ジョイントキャブレターとガスケットのすき間に液体ガスケットなどを塗り、洩れをふせぐことは認められます。

対象部品=キャブレターASSY、キャブレターガスケット、ジョイントキャブレター、マニホールド、ジョイントエアクリーナー。

### ●インテークサイレンサー

ヤマハ純正吸気消音器（7YA-14410-01）を必備とします。切削、加工、改造は禁止されます。

ジョイントキャブレター、マニホールド、ジョイントエアクリーナーは下記部品番号のものとし、改造は一切禁止されます。

### ●ジョイントキャブレター

YAMAHA TRY カデット・カデットオープン：14.5φmm（7YU-13586-09、7YU-13586-08、公差+0mm以下）

YAMAHA TIA ジュニア・SS ジュニア：19.8φmm（7YA-13586-00、公差+0mm以下）

YAMAHA TIA・SS・レディス・スーパーSS・SS レジェンド・155SS：26φmm（787-13586-01、787-13586-02、公差±0.5mm以下）

全クラス：マニホールド（7YA-13585-00）

全クラス：ジョイントエアクリーナー（7YF-14453-03）

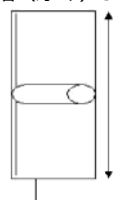
### ●点火系統

改造は一切禁止され市販状態とします。点火方式は TCI とし 7ET 系（ステーターと TCI ユニット一体式）に限られます。現行標準装着のローターアセンブリー（7YT-85650-20）と旧型品（7YT-85650-00・01・10）のいずれも使用可とします。

#### <TCI ローター寸法規定（7YT-85650-20）>

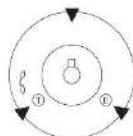
1. 厚さ：33mm。製造公差±0.5mm
2. 直径：60φmm。製造公差±0.1mm
3. 寸法測定は次頁イラスト①～③の3ヶ所付近にて厚みと直径を実測します。
4. 幅を直径以外の箇所でも、ローターに加工等の変更を加えることは違反改造となり車検失格となります。

幅（厚み）33φmm



直径 60φmm

①キー延長上付近



②

T マーク付近

③

E マーク付近

7YT-85650-20 の本体のみ、裏側にメーカー加工の外周逃げ縁取り有り

T マーク/E マークのある面は製造時に寸法制度維持の為、表面加工を行う場合があります。



点火プラグは一般市販状態のネジ山長 19mm 以下のものに限られます。  
プラグワッシャーも含めて市販状態とし、ネジ山長の変更も禁止します。  
プラグキャップは KT100J・SSP、YZ80・85・125 メーカー純正品の  
使用が認められます。



#### ●排気系統

マフラー本体は CIK ならびに JAF の刻印がある 7YA 型とします。

マフラーコンプリート (7YA-14701-00-98、7YA-14701-10・サイレンサーアセンブリ (7YA-14750-09) の組合せとし、改造は一切禁止され市販状態とします。エキゾーストパイプは 7YT-14610-00 または 7YU-14610-00 のいずれかとします。溶接、加工の入ったものは使用禁止とします。また、排気センサーの取付けが可となり、センサーを取り付けるための溶接は認められます (但し、センサー取付のために溶接した箇所から発生したクラック補修溶接は加工とみられる場合があります)。その他ジョイントエキゾースト (ジャバラ) 本体の内径に変化のあるものは禁止されます。ジョイントエキゾースト (ジャバラ) に消音や保護のためのプロテクターや保護材の取付けは認められますが車検時に内径を確認するために取り外しを命ぜられる場合があります。

※ここで言うプロテクターや保護材はジョイントエキゾースト (ジャバラ) 本体のみに取付けが許されるものでありエキゾーストパイプやマフラーと連結してはなりません。

対象部品=エキゾーストパイプ・マフラー・サイレンサー

※エキゾーストガasket およびジャバラは純正部品以外の使用が認められます。

●シリンダーヘッドに 2 ケ所およびシリンダーに 4 ケ所に装着されている防振ゴム (メーカー部品名称: アブソーバ) の装着は必備である。ただし、ヒート中に脱落してもペナルティの対象とはならない。

#### ●その他

純正部品以外の使用が認められるものは以下の通りとします。

プラグ、エキゾーストジョイント(ジャバラ)、エキゾーストガasket、ボルト・ナット(キャブレターインレット部品、クラッチ構造部品を除く)、ワッシャー、スプリング、キー(ローターキーを除く)、ブラケット、ワイヤー、ホース、ホースクリップ、バンド。

### 第3章 シャシー

シャシーは、下記の細目を満たしていなければなりません。

1. シャシーの構成パーツの取付け方法、取付け方向はメーカー市販状態を基本とします。
2. フレームのモデル指定および改造制限を設けたクラスがあります。
3. クラスによって最低重量が設定されます。最低重量を満たすためのバラストはすべて固形材料を用い、車体に 6mm 以上のボルト、ナット、ロゼットワッシャーなどで強固に取付けることとします。取り付けるボルトは最低 2 ケ所以上とします。
4. サイドボックス、フロントパネルおよびフロントフェアリング (フロントカウル)、リアプロテクションを必備とします。
5. フロントフェアリングは 2025 年 JAF 国内カート競技車両規則第 9 条ボディワーク 5) フロントフェアリング③基準 C のフロントフェアリング (通称: 脱落式フロントフェアリング) の取付けを必備とします。(TIA ジュニア・TIA を除く)

#### ◇YAMAHA TRY カデットクラス

シャシーは TRY とします。年式変更に伴う純正共通部品相互の交換は認められます。

TRY・TRY II から TRY III への対象部品の変更は認められません。

対象部品=油圧ブレーキシステムおよび関連パーツ類、リアアクスル 30φmm および関連パーツ類。

#### ●基本骨格

寸法、形状、材質の変更は禁止されます。スタビライザー等の補助装置の追加は禁止されます。メインシートステー、シートサブステーの溶接、追加、位置変更は認められます。

#### ●リアアクスル装置およびホイール装置

【TRY・TRY II】

リアアクスル: フリーライン製 25φmm。改造禁止。

ホイールハブ: フリーライン製改造禁止。フロントホイールハブの使用は不可。

【TRY III】

リアアクスル: フリーライン製 30φmm の M タイプ改造禁止。

ホイールハブ: フリーライン製改造禁止。フロントホイールハブの使用は不可。

【TRY・TRY II・TRY III】

ホイールのリム幅は、フロントホイール 120mm (公差+1mm) リアホイール 150mm (公差+1mm) までとします。レイン用ホイールの場合はフロント 130mm (公差+1mm) リアホイール 180mm (公差+1mm) までとします。

### ●外装品

メーカー純正外装品で改造、変更は禁止します。ただし、旧型外装品を新型に変更することは可とします。また、カラーリングの変更は認められます。また、メーカー純正リアプロテクションが必備となります。

### ●外装品とタイヤ位置規定

JAF 国内カート車両規則「ボディワーク」に依ります。

### ●ブレーキ装置

キャリパーアッセンブリ（パッドを除く）、ブレーキディスク、マスターシリンダー、ブレーキホース、スパーサーは市販状態のまま使用することとします。フロントブレーキは禁止されます。ブレーキパッド脱落防止ピンの変更は認められます。

### ●純正部品以外の使用が認められるものは以下の通りとします。

ステアリング、シート（カーボンファイバー材質は禁止）、チェーン、スプロケット（リア）、ゼッケンプレート、ボルト、ナット、ワッシャー、クリップ、ピン、スプリング、ワイヤー、ホース（ブレーキ以外）、チェーンガード、フューエルフィルター、エンジンマウント、（オフセットプレート、スライドマウントを含む）、ステー類（シート、カウル）、ペダル類（アクセル、ブレーキ）、カラー（シート、ホイール）、ベアリング類（ステアリング装置を除く）、キー類、ナックルカラー、ラバー類、ジョイントユニバーサル

テーパー付ステアリングボスの使用は可とします。

すべてのカーボンファイバー材質の部品の使用は禁止されます。

### ●その他の詳細は別表の細則表を参照してください。

## ◇YAMAHA カデットオープンクラス

シャシーは SLO 認定・JAF 登録・Mini 規定 CIK 公認シャシーに限られます。※P68 参照。また年式変更に伴う純正共用部品相互の交換は認められます。

### ●基本骨格

TRY カデットクラス同様といたします。

### ●リアアクスル装置およびその他等の装置

リアアクスルは各フレームメーカー純正市販部品に限ります（A 社のシャシーには A 社のリアアクスルを使用）。また、磁気性の材質で直径 30φmm 以下、全長 960mm（+10mm）以下のものとします。

※同一メーカーから発売されているオプションのリアアクスルの場合、パーツリストで品番が確認できれば使用可とします。

### ●外装品

メーカー純正外装品で改造、変更は禁止とします。但し、旧型外装品を新型に変更することは可とします。またカラーリングの変更は認められます。メーカー純正またはカデット用一般市販のリアプロテクションが必備となります。

### ●外装品とタイヤ位置規定

JAF 国内カート車両規則「ボディワーク」に依ります。

### ●ブレーキ装置

キャリパーアッセンブリ（パッドを除く）、ブレーキディスク、マスターシリンダー、ブレーキホース、スパーサーは市販状態のまま使用することとします。フロントブレーキは禁止されます。ブレーキパッドは純正以外の使用が認められます。ブレーキパッド脱落防止ピンの変更は認められます。

### ●その他の詳細は別表の細則表を参照してください。

## ◇YAMAHA TIA ジュニアクラス

### ●基本骨格

TIA 各モデルとします。

但し、年式変更に伴う純正共通部品相互の交換は認められます。寸法、形状、材質の変更は禁止されます。スタビライザー等の補助装置の追加は禁止されます。メインシートステー、シートサブステーの溶接、追加、位置変更は認められます。

### ●外装品

メーカー純正外装品で改造、変更は禁止とします。但し、旧型サイドボックスはこの限りではありません。カラーリングの変更は認められます。また、メーカー純正品のリアプロテクションが必備となります。

### ●外装品とタイヤ位置規定

外装品（カウル類）とタイヤ位置の寸法に関しては下記の通りとします。

**後輪はサイドボックスより外に出ていれば可とします。**但し、ウェットタイヤ装着時は除きます。JAF 規定の車体フロントパネル位置に関しては、適用外といたします。

### ●ステアリング装置

ステアリングは純正部品以外の使用が認められます。

### ●ブレーキ装置

キャリパーアッセンブリ（パッドを除く）、ブレーキディスク、マスターシリンダー、ブレーキホース、ブレーキハブ、スパーサーは TIA 各モデルとし、市販状態のまま使用することとします。フロントブレーキは禁止されます。ブレーキパッドは純正以外の使用が認められます。ブレーキパッド脱落防止ピンの変更は認められます。

●リアアクスル装置およびホイール装置

リアアクスルはフリーライン製の次のいずれかのものに限られます。

30φmm の M タイプ (8150.06.04-M)

30φmm の K タイプ (8150.06.04-K)

40φmm の M タイプ (8150.06.08-M、8150.06.09-M、20.11425.06-M)

ホイールの改造、変更は禁止されアルミ材質以外のものの使用も禁止されます。リム幅は、フロントホイール 130mm (公差+1mm)。リアホイール 180mm (公差+1mm) までとします。ホイールハブの改造、変更は禁止され、ホイールハブはフリーライン製 5800.00.33・34・34-BL または 6200.00.10 とします。フロントホイールハブの使用は禁止されます。

●純正部品以外の使用が認められるものは以下の通りとします。

ステアリング、シート、チェーン、スプロケットハブ、スプロケット (リア)、ゼッケンプレート、ボルト、ナット、ワッシャー、クリップ、ピン、スプリング、ワイヤー、ホース (ブレーキ以外)、チェーンガード、フューエルフィルター、エンジンマウント (オフセットプレート、スライドマウントを含む)、ステー類(シート、カウル)、ペダル類 (アクセル、ブレーキ)、カラー (シート、ホイール)、ベアリング類 (ステアリング装置を除く)、キー類、ナックルカラー、ラバー類、ジョイントユニバーサル、ブレーキパッド

テーパ付ステアリングボスの使用は可とします。

すべてのカーボンファイバー材質の部品の使用は禁止されます。

●その他の詳細は別表の細則表を参照してください。

◇YAMAHA TIA クラス

●基本骨格

TIA 各モデルとします。

但し、年式変更に伴う純正共通部品相互の交換は認められます。寸法、形状、材質の変更は禁止されます。スタビライザー等の補助装置の追加は禁止されます。メインシートステー、シートサブステーの溶接、追加、位置変更は認められます。

●外装品

一般市販品の範囲で変更自由。メーカー純正品または CIK 公認一般市販のリアプロテクションが必備となります。

●外装品とタイヤ位置規定

外装品 (カウル類) とタイヤ位置の寸法に関しては下記の通りとします。後輪はサイドボックスより外に出ていれば可とします。

但し、ウェットタイヤ装着時は除きます。JAF 規定の車体フロントパネル位置に関しては、適用外といたします。また、メーカー純正品または CIK 公認一般市販品のリアプロテクションが必備となります。外装品の変更、カラーリングの変更は認められます。フロアパネルの変更、加工は認められます。リアおよびフロントバンパーのサイズ、形状および材質の変更は禁止されます。

●ステアリング装置

ステアリング装置は変更、加工自由とします。

●ブレーキ装置

キャリバーアッセンブリ (パッドを除く)、ブレーキディスク、マスターシリンダー、ブレーキホース、スパーサーは TIA 各モデルとし、市販状態のまま使用することとします。フロントブレーキは禁止されます。ブレーキパッドは純正以外の使用が認められます。ブレーキパッド脱落防止ピンの変更は認められます。

●リアアクスル装置およびホイール装置

リアアクスルはフリーライン製の次のいずれかのものに限られます。

30φmm の M タイプ (8150.06.04-M)

30φmm の K タイプ (8150.06.04-K)

40φmm の M タイプ (8150.06.08-M、8150.06.09-M、20.11425.06-M)

ホイールのリム幅はフロントホイール 130mm (公差+1mm)、リアホイール 180mm (公差+1mm) までとします。

●純正部品以外の使用が認められるものは以下の通りとします。

フロアパネル、ステアリング装置 (ステアリング、ステアリングベアリング、ステアリングコラム、タイロッド、ナックル、ジョイントユニバーサルを含む)、ブレーキハブ、ブレーキパッド、ホイール、ホイールハブ、スプロケットハブ、シート、チェーン、スプロケット、ゼッケンプレート、ボルト、ナット、ワッシャー、クリップ、ピン、スプリング、ワイヤー、ホース (ブレーキ以外)、スプロケットハブ、チェーンガード、フューエルフィルター、エンジンマウント (オフセットプレート、スライドマウントを含む)、ステー類(シート、チャンパー、カウル)、ペダル類 (アクセル、ブレーキ)、カラーシート、ホイール、ベアリング類、キー類、ナックルカラー、ラバー類。

●その他の詳細は別表の細則表を参照してください。

◇YAMAHASS ジュニア・SS・レディス・スーパーSS・SS レジェンド・155SS クラス

シャシーは一般市販のものとし、メーカーは自由とします。フロントブレーキの装着は禁止されます。リアアクスルの最大直径は 50φmm とします。

- 外装品

一般市販品の範囲で変更自由。ただし、JAF 国内カート車両規則第 2 章「フロントバンパー」・「ボディワーク」に拠る。メーカー純正品または CIK 公認一般市販のリアプロテクションが必備となります。

- 外装品とタイヤ位置規定

JAF 国内カート車両規則「ボディワーク」に拠る。

- その他の詳細は別表の細則表を参照してください。

#### 第 4 章 タイヤ

使用するタイヤのセット数は 1 大会につきドライ 1 セット・ウェット 1 セットとし、車両検査において登録封印を受けることとします。タイヤにバースト等が発生した場合は、技術委員長の許可を受けて当該の 1 本のみを交換することができます。ドライタイヤからウェットタイヤへの交換。また逆への交換は主催者が指示することがあります（主催者からドライ・ウェットフリーの宣言がなされる場合もあります）。

使用するタイヤはいかなる場合も一切の加工、ヒーティング、化学品の塗布は禁止されます。

ウェットとドライの組合せ使用は禁止されます。

- ドライタイヤ

- YAMAHA TRY カデット・カデットオープンクラス：ダンロップ SLJ・F3.6×10.0-5・R5.0×11.0-5

- YAMAHA TIA ジュニア・TIA・SS ジュニア・SS レジェンドクラス：ダンロップ SLFD・F10×4.5-5・R11×6.0-5

- YAMAHASS・レディス・スーパーSS・155SS クラス：ダンロップ SL22・F4.5/10.0-5・R7.1/11.0-5

- ウェットタイヤ

- 全クラス：ダンロップ W2・F10×4.5-5・R11×6.5-5

■ SLO 認定車両【YAMAHA カデットオープンクラス】(2026 年 1 月 1 日現在)

メーカー	モデル	WB	チューブ	リアアックスル
ART	TS-05	950mm	28mm	30mm
Birel	TRY/TRY II	900mm	28mm	25mm
Birel	C28C	950mm	28mm	30mm
Birel	RK-28C	950mm	28mm	30mm
Birel	L28	950mm	28mm	30mm
Birel	MONZA ZC-28	950mm	28mm	30mm
Birel	TRYⅢ	950mm	28mm	30mm
CRG	NEW AGE MK01/02	950mm	28mm	30mm
CRG	JUNIOR VK01	950mm	28mm	30mm
DR	MK01/02	950mm	28mm	30mm
CRG	mini/HERO	950mm	28mm	30mm
EXPRIT	ROCKY	950mm	28mm	30mm
EXPRIT	ROOKIE	950mm	28mm	30mm
FA KART	ROCKY	950mm	28mm	30mm
FA KART	ROOKIE	950mm	28mm	30mm
FK	MINI950	950mm	28mm	30mm
Gillard	MINI950	950mm	28mm	30mm
INTREPID	MAKY	950mm	28mm	30mm
KART CORSE	SUPERMINI	950mm	28mm	30mm※
KOSMIC	ROCKY	950mm	28mm	30mm
KOSMIC	ROOKIE	950mm	28mm	30mm
Mac Minarelli	MINI950	950mm	28mm	30mm※
MARENELLO	RS-Ⅲ	950mm	28mm	30mm
SODIKART	MINI950	950mm	28mm	30mm
Spirit	SP C28C-J	950mm	28mm	30mm
Spirit	SP C28C	950mm	28mm	30mm
TECNO	MINI	950mm	28mm	30mm
TECNO	MINI II	950mm	28mm	30mm
TECNO	MINIⅢ	950mm	28mm	30mm
TONY KART	ROCKY	950mm	28mm	30mm
TONY KART	ROOKIE	950mm	28mm	30mm
TOP KART	MINI KART FIK	950mm	28mm	30mm
Vanspeed	MINI950	950mm	28mm	30mm
WILD KART	MINI KART	950mm	28mm	30mm
WILD KART	MINI KART PT	950mm	28mm	30mm
Zanardi	MINI950	950mm	28mm	30mm
Zanardi	ZK1	950mm	28mm	30mm
ENERGY	STORM	950mm	28mm	30mm
TONY KART	ROCKY W	900mm	28mm	30mm
KOSMIC	ROCKY W	900mm	28mm	30mm
EXPRIT	ROCKY W	900mm	28mm	30mm
FA KART	ROCKY W	900mm	28mm	30mm
RICCIARDO	DR-C28	950mm	28mm	30mm
birelART	C28-S	950mm	28mm	30mm
CROC PROMOTION	MC-03J	950mm	28mm	30mm
TONY KART	NEOS	950mm	28mm	30mm
FA KART	NEOS	950mm	28mm	30mm

メーカー	モデル	WB	チューブ	リアアクセル
KOSMIC	NEOS	950mm	28mm	30mm
EXPRIT	NEOS	950mm	28mm	30mm
TECNO	TR28/SCOUT	950mm	28mm	30mm
PRAGA	MONSTER EVO	950mm	28mm	30mm
Tillotson	T4mini	950mm	28mm	30mm

注) ※印リアアクセルは 960 mm以下のものを使用

#### 認定車両規定（抜粋）

最大幅：120cm 以下

リアアクセル：30φmm 以下・磁気性の材質

ホイールベース：90cm～95cm

シャシーのチューブ径：28φmm 以下・磁気性の材質

シャシーの構成部品は製造者によってマークされ、分類されていなければならない。